



ほたるっ子

磐梯第一小学校
学校だより第2号
令和2年6月9日
文責：校長 酒井康雄

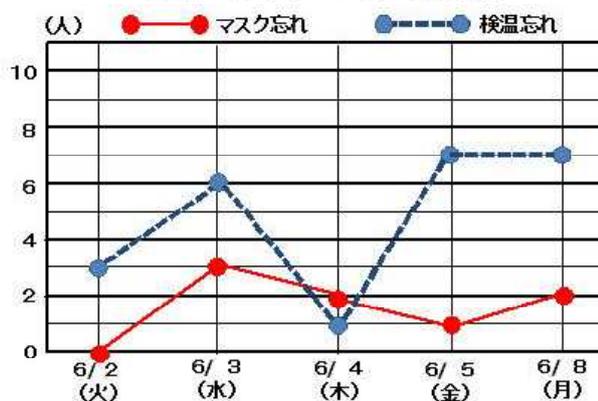
マスク忘れ・検温忘れが増加傾向に！

6月2日には、マスク忘れ0人を達成しましたが、残念ながら継続することはできませんでした。爽やかな風が吹く澄んだ青空のもと、校庭で子どもたちの歓声が響く校庭を見ていると、ついコロナウイルスの感染も収束したかのような感覚になってしまいます。

しかし、まだ完全に感染が収束したとは言えない状況です。学校では子どもたちや保護者の皆さん、地域の方々への感染防止を最優先に取り組みます。

ぜひ、マスク忘れ0人、検温忘れ0人を目標に、学校における感染防止を充実させたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。**今日の努力が2週間後の安全な学校づくりにつながります。**

マスク及び検温忘れ人数の推移
【6月2日(火)～6月8日(月)】



水泳は「命を守る学習」の一つです！

水泳学習は、心肺機能を高めたり、全身運動を通して体力づくりに役立ったりと、健康な体づくりに効果的な学習です。子どもたちの多くが水泳学習を楽しみにしています。

本日、朝の8時10分から20分の間、体育館でプール開きの集会を開きました。体育主任の横山大先生から、「命に関わる学習なので、ルールをしっかりと守りましょう。」という話がありました。

自分事になってしまいますが、以前、北海道南西沖地震があり、当時、島に住んでいた私のおばさんやおじさん、そのおばあちゃんが津波で夜の海に引きづり込まれました。おばあちゃんはもともと島育ちだったので、じっとしていると浮かぶことを知っていたので、水面に浮かび上がるまでじっと待っていたそうです。その後、水面に出たら、つかまるものが流れてきて助かったということでした。

だれもが身につけてほしいものに、万が一、川で流されたり海に落ちたりしたときなど、**自力で自分の命を守るために泳ぐ力や水の中で落ち着いて行動する方法**があります。水泳は、単に体力向上のためだけでなく、ある人は水泳選手として自分の持ち味を発揮したり、アウトドアで自然を楽しんだりすることにも役立ちますが、ぜひ自分の命を守る術を学ぶ水泳学習として取り組んでほしいと願っています。